

IV 疾病別薬物療法及び指導 - 調査票 4

(1) がん薬物療法

|  | 頻度     | 延べ時間      |
|--|--------|-----------|
| 1 院内で使用しているプロトコールを調査・分析し、プロトコールに基づき処方せんを鑑査し(投与量、薬物相互作用、投与方法、投与間隔、投与速度、配合変化など)適切な情報を医師に提供している | 回/日(週) | 時間<br>(注) |
| (注)文献検索など準備も含めた所要時間×人数を記載する。以下同様。  |        |           |
| 2 処方設定に必要な情報(抗がん剤の感受性試験、可能性のある副作用の予測、予防、副作用の対処、投与適格患者の確認などを医師に提供している)                        | 回/日(週) | 時間        |
| 3 副作用の初期症状、臨床検査値等をモニターし、適切な情報を医師に提供している  | 回/日(週) | 時間        |
| 4 患者・家族のニーズに合致した服薬指導を行っている   | 回/日(週) | 時間        |
| 5 患者への服薬指導等の状況について、医師、看護師等に情報提供している。   | 回/日(週) | 時間        |
| 6 抗がん剤を混合調製し、投与方法、投与速度、投与間隔、投与経路等の情報を医師、看護師等に提供している  | 回/日(週) | 時間        |
| 7 抗がん剤の曝露時の対処等の安全対策情報を医師、看護師等に提供している   | 回/月    | 時間        |

その他、がん薬物療法において実施している業務を記載して下さい。(週又は月毎の回数、延べ時間を付記して下さい)

| 薬剤師が係わる業務内容 | 実施頻度及び準備も含めた所要時間 |
|-------------|------------------|
|             |                  |
|             |                  |
|             |                  |
|             |                  |
|             |                  |

(2) 糖尿病薬物療法

1 薬の正しい使い方などを糖尿病教室で患者に集団指導している

| 頻度  | 延べ時間      |
|-----|-----------|
| 回/月 | 時間<br>(注) |

(注)文献検索など準備も含めた所要時間×人数を記載する。以下同様。

2 薬の正しい使い方等を患者に個別指導している

|     |    |
|-----|----|
| 回/週 | 時間 |
|-----|----|

3 コンプライアンスの向上をはかるために継続的に薬の重要性等を患者に説明し、指導内容を医師に情報提供している

|     |    |
|-----|----|
| 回/週 | 時間 |
|-----|----|

4 インスリン自己注射の正しい使い方を患者に指導している

|     |    |
|-----|----|
| 回/週 | 時間 |
|-----|----|

5 副作用の初期症状、臨床検査値等をモニターし、適切な情報を医師に報告している

|     |    |
|-----|----|
| 回/週 | 時間 |
|-----|----|

6 患者への服薬指導等の状況について、医師、看護師等に情報提供している。

|        |    |
|--------|----|
| 回/日(週) | 時間 |
|--------|----|

その他、糖尿病対策において実施している業務を記載して下さい。(週又は月毎の回数、延べ時間を付記して下さい)

| 薬剤師が係わる業務内容 | 実施頻度及び準備も含めた所要時間 |
|-------------|------------------|
|             |                  |
|             |                  |
|             |                  |
|             |                  |
|             |                  |